

ふるさと通信

Vol. 102

2019年7月



6月は無農薬田の除草と江立ての季節。お天気との兼ね合いもあるので毎日天気予報と雨雲レーダーをチェックしながら、稲の生育具合を田んぼ一枚一枚確認し、色んな作業を並行して行わなければならないので、なかなか息をつく暇がない忙しい毎日です。苦勞もありますが、何年経っても新しい発見もあり、ワクワクしたりドキドキしたりハラハラしたり、飽きない部分がいいところでしょうか。今年は代掻きのやり方を変えてみたのですが、それも功を奏したのか、カモ君達も大活躍で、無農薬でも除草剤をまいているその辺の田んぼに負けないほど田んぼもキレイで稲も立派に育っているんですー!!! 苦節20年ちょっと感無量なくらい(笑)。最後の除草作業を終えると肥料まきが始まりますが、お米の味を決める大切な作業なので、美味しい新米をおなかいっぱい食べるのを想像しながら頑張ります!



カモ君達も大きく育ててカモおじさんに引き取られて行きました。試験で少し導入したアヒルちゃんもなかなかの活躍。ありがとー!

日々の農作業の様子や地域の情報は、下記フェイスブックページ“有機栽培米の金谷農場”で発信中です!

<https://www.facebook.com/kanayafarm.jp>



カモ君に負けじと僕も除草機押し。右は古い除草機を改造して作ったオリジナルの初期除草機。考案した自分も驚く、予想以上の効果がありました! \(\wedge\wedge)/

江立て作業：一輪車に尻尾がついたような乗用?機械で田んぼに溝を切ります。田んぼを一旦乾かして稲の根っこを深く張らせる大切な作業。ドロ深い上越ではこれがなかなか大変で、田植え長靴では長さが足りずいつも足がふやけっぱなし。(〜o〜)



サラサヤンマにオオヤマトンボにハラビロトンボ。何故かカモ君の小屋には毎日珍しいトンボが。当集落神田には37種類トンボがいると報告がありますが、もっといるかもー。



今年も赤トンボが一斉羽化! 1枚の田んぼから数万匹の赤トンボが巣立って行きます。



7月のオマケは、バアバの畑で穫れたジャガイモです! 自家用なので見てくれは悪いかもしれませんが、ご笑味下さい。ジメジメ蒸し暑い日が続いていますが、夏バテや体調不良にお気をつけ下さい。それでは、今後ともよろしくお願ひいたします。

ホームページ : <http://www.kanaya-farm.jp/> 2019年6月30日

Eメール : info@kanaya-farm.jp

金谷 武志